

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(細目)669震災対策農業水利施設整備事業	決算書頁
291 - 0		239

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-669-51
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当部署	部・課名等
事務事業名	震災対策農業水利施設整備事業		産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	ため池の管理者・受益者及びため池下流の住民		
	目的	ため池の現状把握のための耐震診断及びため池が決壊した場合の被害予測を行う。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ため池ハザードマップを23枚作成しました。 ため池耐震診断を16箇所行いました。 		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	ハザードマップ作成業務委託	11,500,920円	三重県土地改良事業団体連合会	
	ため池耐震診断業務委託	76,561,200円	(株)共同技術コンサルタント	
	計	88,062,120円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	25,000	13,500	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	126	250	62	0		
	合計(A)	25,126	13,750	88,062	40,000		
人件費	正規職員	業務量	0.70 人	0.70 人	0.70 人	0.70 人	
		人件費	5,454	5,489	5,489	5,251	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	5,454	5,489	5,489	5,251		
	合計(A+B)	30,580	19,239	93,551	45,251		
	市民1人当たりのコスト(円)	325	207	1,003	490		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	ハザードマップ進捗率			%	目標	125	125	—
					実績	77	102	125
指標化できない成果			達成	82.0%	100.0%			

方向	継続	課題及び改善案	今後も現状把握の為、ため池耐震診断を実施し災害時の未然防止や被害軽減を図り防災意識の向上を図る。
----	----	---------	--

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-670-51
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		
	事務事業名	農業基盤整備促進事業		担当部署	部・課名等
				産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先
					課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	農地及び農業用施設の受益者																																			
	目的	農地及び農業用施設のきめ細やかな整備を行う。																																			
	内容	<p>【農業基盤整備促進事業】 新堂用水路(新堂地内)・島ノ川用水路(上阿波地内)・金谷池提体(炊村地内)の改修工事を行いました。</p> <p>【農地耕作条件改善事業】 蛇喰池用水路(愛田地内)の改修工事を行いました。</p>																																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">工事名</th> <th style="width:20%;">金額</th> <th style="width:50%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新堂用水路改修工事</td> <td>3,954,960円</td> <td>(有)日生建設工業</td> </tr> <tr> <td>島ノ川用水路改修工事</td> <td>4,749,840円</td> <td>(株)岡田組</td> </tr> <tr> <td>金谷池提体改修工事</td> <td>2,801,520円</td> <td>(有)タケオカ</td> </tr> <tr> <td>蛇喰池用水路改修工事</td> <td>8,016,840円</td> <td>(有)竹島産業</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>63,732円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【繰越】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>猪田地区揚水機場改修工事</td> <td>2,550,000円</td> <td>三愛物産(株)三重支店</td> </tr> <tr> <td>上之庄地区揚水機場改修工事</td> <td>2,555,280円</td> <td>東邦地水(株)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>135,221円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>24,827,393円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				工事名	金額	摘要	新堂用水路改修工事	3,954,960円	(有)日生建設工業	島ノ川用水路改修工事	4,749,840円	(株)岡田組	金谷池提体改修工事	2,801,520円	(有)タケオカ	蛇喰池用水路改修工事	8,016,840円	(有)竹島産業	その他の経費	63,732円		【繰越】			猪田地区揚水機場改修工事	2,550,000円	三愛物産(株)三重支店	上之庄地区揚水機場改修工事	2,555,280円	東邦地水(株)	消耗品費	135,221円		計	24,827,393円
工事名	金額	摘要																																			
新堂用水路改修工事	3,954,960円	(有)日生建設工業																																			
島ノ川用水路改修工事	4,749,840円	(株)岡田組																																			
金谷池提体改修工事	2,801,520円	(有)タケオカ																																			
蛇喰池用水路改修工事	8,016,840円	(有)竹島産業																																			
その他の経費	63,732円																																				
【繰越】																																					
猪田地区揚水機場改修工事	2,550,000円	三愛物産(株)三重支店																																			
上之庄地区揚水機場改修工事	2,555,280円	東邦地水(株)																																			
消耗品費	135,221円																																				
計	24,827,393円																																				

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国庫支出金	9,193	1,250	13,928	21,000	農業基盤整備促進事業補助金(現年・繰越) 農業関係土木事業費分担金(現年・繰越)
			地方債	5,000	400	2,700	4,600	
			その他	4,242	725	4,887	10,800	
			一般財源	391	225	3,313	6,297	
			合計(A)	18,826	2,600	24,828	42,697	
	人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	
			人件費	4,675	4,705	4,705	4,501	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	4,675	4,705	4,705	4,501		
合計(A+B)	23,501	7,305	29,533	47,198				
		市民1人当たりのコスト(円)	250	79	317	511		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		整備工事の実施地区数	事業により恩恵を受ける地域数	地区	目標		3	3	3
					実績	2	3	3	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	きめ細やかな農地及び農業用施設の整備を行うことにより、耕作条件が改善され担い手への農地集約が促進される。
-----------	-----------	----------------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(細目)673多面的機能 支払交付金事業	決算書頁
293 - 0		241

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-673-51
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当部署	部・課名等
事務事業名	多面的機能支払交付金事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先	課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	多面的機能支払交付金を活用する活動組織		
	目的	農地及び農村資源(農道・水路等)保全のための共同活動を支援する。		
	内容	<p>多面的機能支払交付金の交付を受けて活動する組織を設立し、地域ごとの活動を行い農地の保全と農村資源の保全を図り、農村地域が有する多面的機能を保全維持するための取組を行いました。</p> <p>多面的機能支払取組地区 103 地区 取組面積 3,990 ha</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	多面的機能支払交付金	192,116,396円	資源向上支払交付金(長寿命化) 6,759,164円 農地維持支払交付金 111,540,900円 資源向上支払交付金(共同活動) 73,816,332円	
	その他の経費	3,928,616円		
	計	196,045,012円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	147,679	163,627	146,176	158,703	多面的機能支払交付金	
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	46,799	53,088	49,869	52,069		
		合計(A)	194,478	216,715	196,045	210,772		
事業費	人件費	正規職員	業務量 1.50 人	1.50 人	1.50 人	1.50 人		
		人件費	11,687	11,762	11,762	11,252		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費						
		小計(B)	11,687	11,762	11,762	11,252		
合計(A+B)	206,165	228,477	207,807	222,024				
市民1人当たりのコスト(円)		2,187	2,448	2,226	2,402			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	平成27年度から法律に基づき実施されることとなり、安定的に取組めることとなった。
----	----	---------	--

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-06-316-01
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		
	事務事業名		国土調査推進事業	担当 部署	部・課名等 産業振興部農村整備課
					評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対 象	地籍調査にかかる地権者及びその関係団体			
	目 的	国・県の連携を密にし、土調査業務を円滑に推進させる			
	内 容	<p>・地籍調査訂正業務委託・資料作成業務委託・用地調査委託業務を行いました。</p> <p>・国・東海ブロック・県との連携をとり、地籍調査推進のための情報交換や問題解決に向けた手法の共有に努めました。</p>			
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要	
		地籍調査訂正業務委託	135,605円	全国国土調査協会	
		資料作成業務委託	291,600円	(株)共同技術コンサルタント	
		用地調査業務委託	54,000円	右京不動産鑑定所	
		三重県国土調査推進協議会負担金	55,000円	三重県協議会	22,000円
				東海ブロック協議会	7,000円
				全国協議会	26,000円
		旅費	166,420円	全国国土調査協会理事会及び定例総会 (2名分×3回)	
		計	702,625円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	535	551	703	881	
	合計(A)	535	551	703	881			
	人件費	正規職員	業務量	0.65 人	0.65 人	0.65 人	0.65 人	
			人件費	5,065	5,097	5,097	4,876	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		5,065	5,097	5,097	4,876			
合計(A+B)	5,600	5,648	5,800	5,757				
市民1人当たりのコスト(円)			60	61	63	63		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	国土調査事業推進	地籍調査データの確定	km ²	目標	/	0.24	0.17	0.12
				実績	0.32	0.24	0.17	
指標化できない成果	調査業務の習熟度、及び国調への理解	達成	/	100.0%	100.0%			

方向	継続	課題及び改善案 南海トラフ地震で甚大な被害が想定されるが、東海地方の国土調査の進捗率は低い。県及び周辺市町との連携により有事に際の情報の活用を図りたい。
----	----	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)06国土調査費(細目)316国土調査事業	決算書頁
295 - 0		241

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-06-316-51
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当部署	部・課名等
事務事業名	国土調査事業		産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	地籍調査にかかる地権者及びその関係団体		
	目的	地籍の明確化を図り、土地利用の高度化に役立てる。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上友生 I -③地区 (0.17km²) で測量・地積測定・図化業務委託を実施しました。 ・上友生 I -④地区 (0.23km²) で地権者立会いによる1筆地調査及び多角点測量を実施しました。 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	地籍調査委託料	7,460,640円	(株)共同技術コンサルタント(上友生I-③地区) 桔梗測量設計(株)(上友生I-④地区)	
	賃金	46,128円	推進委員調査協力日当(6名分)	
	その他の経費	408,581円		
	計	7,915,349円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	5,610	6,969	5,925	12,783	国土調査事業補助金
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	1,871	2,323	1,990	4,069	
		合計(A)	7,481	9,292	7,915	16,852	
事業費	人件費	正規職員	業務量 1.05 人	1.05 人	1.05 人	1.05 人	
		人件費	8,181	8,234	8,234	7,877	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	8,181	8,234	8,234	7,877	
合計(A+B)	15,662	17,526	16,149	24,729			
市民1人当たりのコスト(円)		167	188	173	268		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	国土調査事業	地籍測量	km ²	目標		0.17	0.20	0.12
				実績	0.24	0.17	0.23	
	指標化できない成果		達成		100.0%	115.0%		

方向	継続	課題及び改善案	当市の地籍調査実施率は約23%であるが、市全域を実施するにはこれまでの年間調査面積では多年に及ぶ為に実施面積を拡大する必要がある。当該事業を直営可能なものと、アウトソーシングするものに分別し効率化を図る。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-07-317-51
	基本事業	④ 畜産振興事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	畜産振興事務経費		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	畜産農家、銘柄牛「伊賀牛」		
	目的	口蹄疫病などの伝染病の予防及び畜産農家の経営安定化、銘柄牛の優良化を図る。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・優良素牛導入の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・伝染病予防接種薬剤費に対して補助しました。 ・振興団体への補助及び協議会負担金を支出しました。 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	8,291,000円	伊賀産肉牛生産振興協議会負担金 520,000円 家畜保健衛生対策事業費補助金 421,000円 優良素牛導入助成金 6,900,000円 和牛肥育組合振興助成金 450,000円	

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	5,991	8,340	8,291	8,339
		合計(A)	5,991	8,340	8,291	8,339
人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人
		人件費	1,948	1,961	1,961	1,876
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費				
	小計(B)	1,948	1,961	1,961	1,876	
合計(A+B)	7,939	10,301	10,252	10,215		
市民1人当たりのコスト(円)		85	111	110	111	

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
優良素牛導入頭数	いがほくぶ和牛肥育部会の優良素牛の導入頭数	頭	目標		465	465
			実績	461	463	466
指標化できない成果		達成		99.5%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	伊賀牛の生産が年々減少してきているので、増頭に向けた施策が必要である。平成29年度において、優良素牛の単価を引き上げるとともに、畜産振興に向けた取組を行う。
----	----	---------	--

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)07畜産業費(細目)695畜産振興事業費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 29 年度～平成 年度	01-06-01-07-695-01
	基本事業	④ 畜産振興事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	畜産振興事業費		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀牛の生産関係者		
	目的	伊賀牛の増頭を目指す		
	内容	伊賀牛の増頭に関する検討会議を設立し、伊賀牛の増頭に関する検討構想についてとりまとめを行うため、関係機関により組織された伊賀牛の増頭に関する検討会議に業務委託をおこないました。		
事業に要した主な経費など	委託料	314,803円	伊賀牛の増頭に関する検討事業委託料	
	計	314,803円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	570	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	570	157	500		
	合計(A)	0	1,140	314	1,000		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	0	785	785	751	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	785	785	751		
	合計(A+B)	0	1,925	1,099	1,751		
市民1人当たりのコスト(円)			0	21	12	19	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				目標			
	指標化できない成果	検討構想に係る業務委託のため指標化は困難		達成			

方向	継続	課題及び改善案	引き続き伊賀牛の増頭に関する検討をおこなっていく
----	----	---------	--------------------------

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)320林業振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-320-51
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	林業振興経費		大山田支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 福永 賢治 0595-47-1150

事務事業の概要	対象	間伐等森林施業及び林業関係団体と市民		
	目的	間伐等森林施業の推進と担い手育成及び森林と住民との関係づくり		
	内容	大山田支所管内の林道を定期的に巡視し適正な維持管理を行いました。 森林保全業務 森林管理巡視業務委託料: 213,840円		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	213,840円	森林管理巡視業務委託料(伊賀森林組合)	213,840円
	計	213,840円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	233	214	214	214	
		合計(A)	233	214	214	214	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.08 人	0.08 人	0.08 人	0.08 人	
		人件費	624	628	628	601	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	624	628	628	601	
合計(A+B)	857	842	842	815			
市民1人当たりのコスト(円)		10	10	10	9		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
報告回数	森林巡視による路肩崩壊等の通行障害や不法投棄の報告	回	目標	15	15	15
			実績	71	39	32
指標化できない成果		達成		260.0%	213.3%	

方向	継続	課題及び改善案	山を守っていくのに最低限必要な事業である。
----	----	---------	-----------------------

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-51
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		
	事務事業名		森林環境創造事業	担当部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
					評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	環境林整備計画に位置づけられた森林			
	目的	環境林整備計画に基づき間伐等適正管理を行うことで、環境林の持つ多面的機能を発揮できる。			
	内容	<p>・まとまりを持った森林で環境林整備計画を策定しました。</p> <p>・環境林整備計画に位置づけられた森林において、調査等を実施した上で、森林の多面的機能を高く発揮できる森林にするため、強度の間伐等を計画的に実施し、下草の生えた、水源かん養機能や山地災害防止機能の高い環境林整備を行いました。</p> <p>・間伐 19.19 ha</p>			
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	60,000円	森林管理協議会委員 報酬		
	旅費	9,731円	森林管理協議会委員 旅費		
	委託料	4,320,000円	森林環境創造事業委託料		
			委託先: 伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林		
	計	4,389,731円			

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 森林環境創造事業費補助金 1,080,000円 美しい森林づくり基盤整備交付金 1,927,000円
			国庫支出金	4,856	6,200	3,007	2,700	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	825	872	1,383	1,378	
	合計(A)	5,681	7,072	4,390	4,078			
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	780	785	785	751	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		780	785	785	751			
合計(A+B)	6,461	7,857	5,175	4,829				
市民1人当たりのコスト(円)		69	85	56	53			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	環境林整備面積	間伐により直接的に森林整備を行った面積	ha	目標	/	100.00	100.00	100
				実績	53.04	34.64	19.19	
指標化できない成果			達成	/	36.6%	19.2%		

方向	継続	課題及び改善案	環境林整備の必要性は高いが、県の施策に基づく事業であるため事業量が限られている、環境林整備を進める上で新たな施策も必要である。

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-52
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
事務事業名	森林保育造林事業			評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀市内の森林整備		
	目的	間伐や枝打ち等の作業費負担を軽減し適正な森林管理を促す。		
	内容	伊賀森林組合を通じて代理申請された、造林補助事業の間伐・下刈り・枝打ちなどの作業に対して、標準経費の15%以内で補助金を交付しました。 流域公益保全林整備事業等補助金:1,038,000円 再造林0ha、下刈り0.11ha、枝打ち0ha、間伐0.66ha、搬出間伐56.68ha		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	1,038,000円	流域公益保全林整備事業等補助金	

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	1,120	1,038	1,038	1,038
		合計(A)	1,120	1,038	1,038	1,038
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人
		人件費	780	785	785	751
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費				
	小計(B)	780	785	785	751	
合計(A+B)	1,900	1,823	1,823	1,789		
市民1人当たりのコスト(円)		21	20	20	20	

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
指標	施業面積	補助対象となった施業面積	ha	目標	36.00	39.00	40
				実績	38.14	38.28	57.45
指標化できない成果			達成	106.3%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	森林所有者等の負担低減により、林業経営の中で森林整備が進められる事業であり継続が必要と思われる。
----	----	---------	--

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 23 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-59
	基本事業	③	担い手の育成支援と森林施業地の団地化の促進		
	事務事業名		森林経営計画作成推進事業	担当部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
					評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	森林経営計画作成者			
	目的	森林所有者の同意の取り付けなどの地域活動を支援し森林経営計画の作成を進める。			
	内容	<p>市と結んだ森林整備地域活動実施協定に基づき森林経営計画の作成にかかる合意や集約化施業にかかる合意の取り付けを行うのに必要な経費を助成しました。</p> <p>森林経営計画作成推進事業補助金: 1, 262, 000円 積算基礎森林面積: 399. 05ha(協定により活動し合意の取り付けが行われた面積)</p>			
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
		負担金、補助及び交付金	1,262,000円	森林経営計画作成推進事業補助金	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国庫支出金	1,050	11,270	862	5,131	森林経営計画作成推進事業交付金 862, 000円
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	550	1,710	400	2,450	
			合計(A)	1,600	12,980	1,262	7,581	
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人
				人件費	780	785	785	751
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
				人件費				
			小計(B)	780	785	785	751	
	合計(A+B)	2,380	13,765	2,047	8,332			
	市民1人当たりのコスト(円)	26	148	22	91			

		指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標		森林地域活動支援交付金積算基礎森林面積	協定により活動し合意の取り付けが行われた面積	ha	目標	300.00	300.00	300
					実績	188.22	238.74	399.05
		指標化できない成果		達成	79.6%	100.0%		

方向	継続	<p>課題及び改善案</p> <p>着実な事業進捗を図るには、森林所有者に対する説明会等が必要である。国の施策に基づく、国費県費の補助の確保が必要。森林境界の明確化事業を実施して行く。</p>
----	----	--

整理番号
302 - 0

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)322森林振興事業

決算書頁
243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-60
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	間伐材搬出支援事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	森林経営計画等作成者の間伐材の搬出促進		
	目的	間伐材の搬出を促進することにより、林業経営の活性化と森林整備の推進を図る。		
	内容	<p>森林経営計画作成等団地化した森林から、国・県の造林補助事業で搬出される間伐材の市内原木市場までの運搬費を助成しました。 間伐材搬出支援事業補助金:1,304,631円 搬出材積:1,449m³</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	1,304,631円	間伐材搬出支援事業補助金 1449.59m ³ ×900円	

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	1,017	1,814	1,305	0
		合計(A)	1,017	1,814	1,305	0
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	人
		人件費	780	785	785	0
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費				
	小計(B)	780	785	785	0	
合計(A+B)	1,797	2,599	2,090	0		
市民1人当たりのコスト(円)		20	28	23	0	

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
搬出材積	施業の団地化した森林から搬出される間伐材の材積	m ³	目標		5,000	2,500
			実績	2,566	1,129	1,449
指標化できない成果		達成		22.6%	58.0%	

方向	廃止	課題及び改善案	森林資源の有効利用による林業経営の再生や林業の担い手育成のために必要な事業である。未利用間伐材搬出に対する支援事業の対象を充実させることで、一定の事業効果を得られるため施策を整理する。
----	----	---------	--

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-61
	基本事業 ①	間伐等の森林施業の促進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
事務事業名	緊急間伐・搬出間伐推進事業		評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀市内の森林		
	目的	森林所有者の間伐作業を推進し森林整備が適正に行われるようにする。		
	内容	<p>市内に存在する森林の適正管理を推進するため、緊急に間伐すべき森林において間伐経費と搬出経費の一部を助成しました。 搬出間伐に対して助成することにより、間伐材の有効利用と林業の活性化を促しました。</p> <p>緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金 申請件数 78件 間伐本数 26,935本 間伐面積 76.79ha</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	972,000円	緊急間伐対策完了検査委託料	
	負担金、補助及び交付金	5,430,076円	委託先：伊賀森林組合	
	その他事務経費	5,852円	緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金	
	計	6,404,928円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	3,025	3,000	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	5,201	4,697	3,982	5,852		
	合計(A)	8,226	7,697	6,405	8,702		
人件費	正規職員	業務量	0.10人	0.10人	0.20人	0.20人	
		人件費	780	785	1,569	1,501	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	780	785	1,569	1,501		
	合計(A+B)	9,006	8,482	7,974	10,203		
	市民1人当たりのコスト(円)	96	91	86	111		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	緊急間伐・搬出間伐補助本数	補助事業により間伐された本数	本	目標		65,000	65,000	40,000
				実績	28,741	44,134	26,935	
指標化できない成果			達成		67.9%	41.4%		

方向	継続	課題及び改善案	森林所有者等の高齢化により申請件数の低迷が見られるが、直接森林所有者に対して支援する伊賀市独自の事業であり、事業の啓発に努める。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 23 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-323-01
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	ハーモニー・フォレスト維持管理経費	担当部署	青山支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 田中 佳隆 0595-52-1112

事務事業の概要	対象	市民及び市外(都市)住民		
	目的	都市と川上ダム上流域の地域資源を活用した山村の交流を促進し、地元地区の地域活性化に努める。		
	内容	<p>市と協定の指定管理内容に伴い施設の良好な維持管理を行いました(指定管理料年間5,000千円)。指定管理者である種生区は、協定書に謳われているように自主事業で施設内のパークゴルフ場だけでなく本体施設の利用も市内外にPRしています。市内外のパークゴルフプレイヤーに対して、PRの場も兼ね種生区主催で年間3回のパークゴルフ大会を開催し、利用を促しています。</p> <p>施設内のオートキャンプ場やバーベキュー施設は春季から秋季間の祝祭日、特にゴールデンウィークや夏休み期間は満員となり、市外の都市近郊の方の利用が多い状況でした。また、来場される方を対象に、地域で収穫した農産物の販売ブースを設け、地域のPR活動を行ないました。</p> <p>施設の維持管理面については、パークゴルフ場の獣害対策を自主事業として取り組み、健全なコースコンディションを保ち、来場者数の低下を阻止しました。</p> <p>除々にではあるが、市外の方への施設の認識度が上がってきている状況であり、目的の達成に向け、今後、今まで以上の施設のPR活動や施設を利用した様々なイベントを実施し、来場者数の更なる向上を地元地区は思考している最中です。</p> <p>・【年間利用者数】H23年度:6,784人、H24年度:9,417人、H25年度:6,423人、H26年度:6,918人、H27年度8,421人、H28年度8,958人、H29年度9,531人</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	修繕料	221,621円	乗用草刈機修繕	
	施設維持管理委託料	5,000,000円	指定管理料(指定管理者:種生区)	
	計	5,221,621円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	交付税算入のない、市単事業	
		地方債	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		一般財源	5,949	5,261	5,222		6,035
		合計(A)	5,949	5,261	5,222		6,035
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	1,169	785	785	751	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,169	785	785	751	
合計(A+B)	7,118	6,046	6,007	6,786			
市民1人当たりのコスト(円)		76	65	65	74		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設年間利用者数	指定管理者が、前年度利用者数を下回らないようイベント内容の検討を行っている。	人	目標		7,000	9,500
			実績	8,421	8,958	9,531
指標化できない成果		達成		128.0%	136.2%	

方向	継続	課題及び改善案	青山地区の地域振興を図る中心的な施設である為、今後も地元住民との協働で施設の維持管理を行うと共に、地元の農林産物など地域資源・観光資源を活用した都市部住民との交流を促進し集客力を上げる仕組みや事業の構築を行う。
----	----	---------	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-324-01
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等 産業振興部農村整備課
事務事業名	治山林道維持経費	評価責任者・連絡先	課長 山本 学 0595-43-2304	

事務事業の概要	対象	市管理の広域基幹林道の利用者		
	目的	林道の正常な通行を確保するため維持管理を行う。		
	内容	市が直接管理する基幹林道の維持管理として、19,373mの路肩除草や舗装補修、崩落土砂の撤去等を行い、さらに林道関係の小規模工事と材料費補助を行いました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	草刈業務委託	2,925,800円	8地区	
	小規模土地改良事業等補助金	1,913,736円	6件	
	その他の経費 ※島ヶ原・大山田・青山支所 需用費経費分	253,308円 1,094,580円		
	計	6,187,424円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	7,339	7,599	6,187	6,202	
	合計(A)	7,339	7,599	6,187	6,202			
	人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
			人件費	3,117	3,137	3,137	3,001	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		3,117	3,137	3,137	3,001			
合計(A+B)	10,456	10,736	9,324	9,203				
市民1人当たりのコスト(円)			111	115	100	100		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標	100	100	100
				実績	100	90	100
指標化できない成果			達成	90.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	林道機能を維持し森林作業や一般通行者の利便性を維持するために必要である。
----	----	---------	--------------------------------------

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)650森林基盤整備事業	決算書頁
306 - 0		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 21 年度～平成 29 年度	01-06-02-02-650-01
	基本事業 ①	間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	森林環境保全整備事業		産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	島ヶ原財産区の関係住民													
	目的	島ヶ原財産区が所有する森林を維持管理するための林道を開設する。													
	内容	<p>良好な森林の維持管理に努めるために、森林間伐作業を行わなければならないが、林道密度が不足しているため林道網の整備が喫緊の課題であり、その幹線施設となる林道整備を行い森林整備の効率化を図る必要があるため、三国塚林道の開設工事を行いました。</p> <p>三国塚林道全体整備延長 L= 1800 m</p>													
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅷ期)</td> <td>15,120,000円</td> <td>開設延長L=132m</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>586,653円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,706,653円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事名	金額	摘要	平成29年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅷ期)	15,120,000円	開設延長L=132m	その他の経費	586,653円		計	15,706,653円			
工事名	金額	摘要													
平成29年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅷ期)	15,120,000円	開設延長L=132m													
その他の経費	586,653円														
計	15,706,653円														

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	7,800	9,750	
	地方債	3,900	4,700	4,500	0		
	その他	433	675	675	0		
	一般財源	336	764	782	1,200		
	合計(A)	12,469	15,889	15,707	2,325		
人件費	正規職員	業務量	0.55 人	0.55 人	0.55 人	0.55 人	
		人件費	4,286	4,313	4,313	4,126	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	4,286	4,313	4,313	4,126		
	合計(A+B)	16,755	20,202	20,020	6,451		
		市民1人当たりのコスト(円)	178	217	215	70	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	整備進捗率			%	目標	100	100	—
					実績	93	96	100
	指標化できない成果			達成	96.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	事業効果を発現できる林道開設が出来ている。
----	----	---------	-----------------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-51
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	伊賀市ウッドスタート事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対 象	伊賀市に住む幼児		
	目 的	幼児期から木のぬくもりに触れる機会をあたえることで、「木育」のきっかけを作る。		
	内 容	<p>健やかな子どもの成長と地球環境の維持に役立つ適切な木材利用推進を図るため、「木育」のきっかけとして本事業を行いました。</p> <p>・出生届提出時、保健師による1歳6ヶ月児の健診と3歳児の健診にあわせて、親子ともに木のぬくもりを共有できる物として地域材の木製のスプーンもしくは、子ども用の箸をプレゼントしました。</p> <p>出生届提出時 (木製フォトフレーム) 1歳6ヶ月児健診 (木製スプーン) 3歳児健診 (木製子ども用箸)</p> <p>※ 平成30年度より「親子ではじめる木育推進事業」に事業名を変更し継続事業として実施。</p>		
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
		需用費	2,877,656円	伊賀産材木製フォトフレーム 650本 702,000円 伊賀産材木製スプーン 696本 1,428,192円 地域産材木製子ども用箸 682膳 736,560円 その他 10,904円
		印刷製本	49,680円	木育チラシ 1400枚 49,680円
		役務費	25,200円	フォトフレーム郵送料 25,200円
		計	2,952,536円	

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) みえ森と緑の県民税市町交付金 2,952,536円
			国庫支出金	3,526	3,055	2,953	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	0	0	0	0	
	合計(A)	3,526	3,055	2,953	0			
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.20 人	人	
			人件費	780	785	1,569	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)	780	785	1,569	0				
合計(A+B)	4,306	3,840	4,522	0				
市民1人当たりのコスト(円)		46	42	49	0			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	木育の推進	—	—		目標	—	—	—
					実績	—	—	—
指標化できない成果	木育の広まりは数値化できない。			達成				

方向	継続	課題及び改善案 「木育」森を育む人づくりの基礎であり、継続して行っていく必要がある。 平成30年度から、事業の目的を伝わりやすくするため、事業名を親子ではじめる木育推進事業に変更して継続する。
-----------	-----------	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-52
	基本事業 ①	間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	みんなの里山整備活動推進事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301	評価責任者・連絡先

事務事業の概要	対象	地域の暮らしに身近な森林											
	目的	災害に強い森林づくりとして、地域住民による暮らしに身近な森林整備の体制づくり。											
	内容	緑の環境づくりや生活に密着した里山・竹林の再生のため自治会等の地域住民によるボランティア活動に対して補助金を交付しました。 交付自治会数：23自治会(区) 補助金交付金額：4,845,000円											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,845,000円</td> <td>みんなの里山整備活動推進事業補助金 23自治会(区)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>108,000円</td> <td>表示用のぼり</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,953,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	4,845,000円	みんなの里山整備活動推進事業補助金 23自治会(区)	需用費	108,000円	表示用のぼり	計	4,953,000
経費	金額	摘要											
負担金、補助及び交付金	4,845,000円	みんなの里山整備活動推進事業補助金 23自治会(区)											
需用費	108,000円	表示用のぼり											
計	4,953,000												

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	5,147	5,000	4,953	6,000	みえ森と緑の県民税市町交付金 4,953,000円
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
		合計(A)	5,147	5,000	4,953	6,000	
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	780	785	785	751	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	780	785	785	751		
合計(A+B)	5,927	5,785	5,738	6,751			
市民1人当たりのコスト(円)		63	62	62	74		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動参加人数	里山・森林の再生のためボランティアに参加した人員	人	目標	1,500	1,500	1,500
			実績	958	1,112	1,289
指標化できない成果		達成		74.1%	85.0%	

方向	充実	課題及び改善案	身近な森林とそれを支える社会づくりのため、さらに取り組みを広げて行く必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業	決算書頁
309 - 0		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-53
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	伊賀の森っこ育成推進事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	市内小中学生		
	目的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。		
	内容	1学級あたり10万円を上限として、森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。 16団体 2,275,640円		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	2,275,640円	伊賀の森っこ育成推進事業補助金	

全体コスト(千円)	事業費	項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		65	3,500	2,276	3,500	みえ森と緑の県民税市町交付金 2,275,640円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		2,393	0	0	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		2,458	3,500	2,276	3,500	
	人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,169	1,177	1,177	1,126	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		1,169	1,177	1,177	1,126	
		合計(A+B)		3,627	4,677	3,453	4,626	
		市民1人当たりのコスト(円)		39	51	37	51	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標		35	35	35
				実績	14	15	16	
指標化できない成果			達成		42.9%	45.7%		

方向	継続	課題及び改善案	平成26年度から始まった制度であるため、今後の申請状況等を鑑み、より効果の高い補助金制度に見直しを行う必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業	決算書頁
310 - 0		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-54
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	地域の森と緑のつながり支援事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	住民自治協議会等		
	目的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。		
	内容	<p>1回あたり5万円を上限として、世代間交流などによる森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。 6団体 267,000円</p> <p>イベントにおいて、木育と森林・林業についてのPR活動を行った。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	消耗品	101,984円	木育と森林・林業についてのPR活動	
	負担金、補助及び交付金	267,100円	地域の森と緑のつながり支援事業補助金	
	計	369,084円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	500	370	800	みえ森と緑の県民税市町交付金 369,084円
		地方債	0	0	0	0	
		その他	198	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
		合計(A)	198	500	370	800	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	1,169	1,177	1,177	1,126	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	1,169	1,177	1,177	1,126	
合計(A+B)	1,367	1,677	1,547	1,926			
市民1人当たりのコスト(円)		15	18	17	21		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標	10	10	10
			実績	6	4	6
指標化できない成果		達成		40.0%	60.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成26年度から始まった制度であるため、今後の申請状況等を鑑み、より効果の高い補助金制度に見直しを行う必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業	決算書頁
311 - 0		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 28 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-57
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	未利用間伐材バイオマス利用推進事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	未利用間伐材搬出者											
	目的	未利用間伐材利用を促進して林地残材の減少を図り、森林所有者等による森林整備につなげる。											
	内容	<p>発電用チップに係る間伐材等由来の木質バイオマス証明材を、市内の木質バイオマス発電証明ガイドライン認定事業者に買い取ってもらうために必要な搬出及び運搬に要する経費の一部を助成しました。 間伐材等由来の木質バイオマス証明材: 1t当たり 2,500円 搬出量: 874.70t</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,186,750円</td> <td>未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>500,000円</td> <td>推進事業 共同研究業務委託料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,686,750円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	2,186,750円	未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金	委託料	500,000円	推進事業 共同研究業務委託料		2,686,750円
経費	金額	摘要											
負担金、補助及び交付金	2,186,750円	未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金											
委託料	500,000円	推進事業 共同研究業務委託料											
	2,686,750円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	0	12,500	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	593	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	593	12,500	2,687	13,000		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.15 人	
		人件費	780	785	785	1,126	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	780	785	785	1,126		
	合計(A+B)	1,373	13,285	3,472	14,126		
	市民1人当たりのコスト(円)	15	143	38	153		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	搬出量	補助対象となった未利用間伐材の搬出量	t	目標		237.17	500	2,000
				実績	—	237.17	874	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	充実	課題及び改善案	平成28年度開始の事業である。森林所有者の中には、申請書類等の作成が難しいのではないかと心配されている方もいる。制度内容や申請手続きについて、ホームページへの掲載、説明会の開催等実施して周知を図る。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民	決算書頁
312 - 0	税市町交付金事業	243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 28 年度～平成 30 年度	01-06-02-02-911-59
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	森のやすらぎ空間整備事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	市民が木とふれあい、やすらげる空間を創出する。		
	目的	木の薫るやすらぎの街づくりのため、伊賀市産木材を利用し街中にやすらげる空間をつくる。		
	内容	<p>中心市街地などの町家の軒先にバッテリー床几(ばったりしようぎ)を設置することに対する助成を行いました。</p> <p>バッテリー床几の材料となる木材の伐採、搬出、製材、加工費用について一定の範囲内で助成しました。</p> <p>事業実施主体:一般財団法人伊賀上野観光協会</p> <p>設置箇所:10箇所</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	1,000,000円	森のやすらぎ空間整備事業補助金	

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	0	1,000	1,000	みえ森と緑の県民税市町交付金 1,000,000円
		地方債	0	0	0	
		その他	1,000	0	0	
		一般財源	0	0	0	
		合計(A)	1,000	1,000	1,000	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人
		人件費	780	785	785	751
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	780	785	785	751
合計(A+B)	1,780	1,785	1,785	1,751		
市民1人当たりのコスト(円)		19	20	20	19	

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
整備箇所数	森のやすらぎ空間を整備した箇所数	箇所	目標		10	10
			実績	—	10	10
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成28年度から開始した事業である。人に安らぎを与えるなど森林が持つ多面的機能を市民の方に周知し、森林整備の重要性を認識してもらう為、間伐材を使用するなどして事業の継続を行う。
----	----	---------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業	決算書頁
313 - 0		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	322	森林や里山を大切に、林業を元気にする	平成 28 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-60
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等
事務事業名	特定水源地域森林整備事業		産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	水源地域の整備		
	目的	水道水源にあたる特定水源地域内の森林の水源かん養機能の増進を図る。		
	内容	三重県水源地域の保全に関する条例で特定水源地域に指定されている森林において、水源のかん養機能を始めとした多様な公益的機能の持続的かつ高度な発揮を目指す新たな取り組みとして、下層植生や広葉樹の導入を目的とした強度の間伐を継続的に行うことで、多様で力強い森林づくりを行ないます。 間伐作業:45.15ha		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	需用費 委託料		32,400円 7,668,000円	標柱代(事業地設置) 伊賀森林組合
		計	7,700,400円	

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	0	7,705	7,700	8,532	みえ森と緑の県民税市町交付金 7,700,400円
		地方債	0	0	0	0	
		その他	7,931	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
		合計(A)	7,931	7,705	7,700	8,532	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	780	785	785	751	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	780	785	785	751	
合計(A+B)		8,711	8,490	8,485	9,283		
市民1人当たりのコスト(円)		93	91	91	101		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
間伐面積	事業において間伐を実施した面積	ha	目標		46.69	44.8	45
			実績	—	46.69	45.15	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	市内森林について、管理が行き届いていないものも多いが、「物質生産機能」のみで無く、「地球環境保全」「土砂災害防止機能」「水源かん養機能」など森林の有する多面的機能を守ることは森林所有者のみでなく市民全員の生活環境を守る意味でも重要である。今後も、三重県水源地域の保全に関する条例で、特に重要と位置付けられている「特定水源地域」に指定されている森林についての間伐等管理を実施する必要がある。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	332	商工業活動を盛んにする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-329-51
	基本事業 ①	商工業活性化支援事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	商工業振興経費		産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	関係団体及び事業者		
	目的	伊賀市の商工業の振興・発展のため、関係団体や事業者に対し支援を行う。		
	内容	<p>・日本政策金融公庫経営改善貸付制度の設備資金利用者への利子補給補助や小規模事業資金金融制度の資金利用者に対し、三重県信用保証協会へ支払った保証料の補助を行いました。また、上野商工会議所及び伊賀市商工会等の関係団体や事業者に対して、商工業の育成と発展を図ることを目的に、それらが実施する事業に対し補助金を交付しました。</p> <p>主な補助事業： 中小企業相談業務負担金、中小企業振興事業資金利子補給補助金、小規模事業資金融資制度保証料補助金、上野市街地及び地域拠点の個店魅力創出事業補助金、伊賀ブランド推進事業費補助金等</p> <p>・地域総合整備資金貸付金 地域総合整備財団の支援を得て、地域振興や雇用促進に繋がる事業を実施する民間事業者(1件)に対し、設備投資資金の一部を無利子で貸付けました。 ※地域総合整備資金貸付(通称「ふるさと融資」)制度は、地方公共団体(県、市町村)が、地方債を原資とし、財団法人地域総合整備財団の協力を得て、地域振興に資する事業を実施する民間事業者に、長期の無利子資金を融資するものである。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	旅費	177,260円	旅費	
	需用費	205,992円	消耗品費、燃料費	
	役務費	5,184円	手数料	
	委託料	150,000円	商業後継者育成事業委託料(委託先:上野商工会議所)	
	使用料及び賃借料	3,325,040円	土地建物借上料 ほか3件	
	負担金、補助及び交付金	44,997,731円	中小企業相談業務負担金 ほか12件	
	貸付金	510,000,000円	地域総合整備資金貸付金(1社)	
	計	558,861,207		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	0	4,406	
	地方債	290,000	0	510,000	0		
	その他	2,400	2,400	2,400	2,400		
	一般財源	41,964	46,794	44,092	47,137		
	合計(A)	334,364	53,600	558,861	53,147		
人件費	正規職員	業務量	0.72 人	0.95 人	0.95 人	0.90 人	
		人件費	5,610	7,449	7,449	6,751	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	5,610	7,449	7,449	6,751		
	合計(A+B)	339,974	61,049	566,310	59,898		
	市民1人当たりのコスト(円)	3,607	654	6,066	648		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	商工会議所・商工会会員数	商工会議所・商工会会員数	企業	目標		2,250	2,250	2,250
				実績	2,155	2,138	2,118	
指標化できない成果			達成		95.0%	94.1%		

方向	継続	課題及び改善案	引き続き、関係団体等と協議を行いながら、中小商工業者の育成支援を行っていく必要がある
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	341 地域の特性を活かした新たな産業を創出する	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-331-51
	基本事業	① 企業立地促進事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	企業立地促進経費	産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先	課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	伊賀市に新規立地もしくは増設した企業		
	目的	企業の立地を促進し、地域雇用の拡大を図る。		
	内容	伊賀市工場誘致条例に規定する奨励措置により、民間遊休地等への企業誘致並びに既存施設での増設等について支援しました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	旅費	178,020円	企業訪問等職員旅費	
	需用費	269,710円	消耗品費、燃料費	
	その他	137,990円	手数料、有料道路通行料	
	負担金、補助及び交付金	92,709,550円	三重県TLO特別会員負担金 300,000円	
			用地取得助成金(6件) 30,632,000円	
			立地奨励金(9件) 54,817,550円	
			雇用促進奨励金(6件、58名) 6,960,000円	
	計	93,295,270円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	128,609	100,756	93,295	122,674	
		合計(A)	128,609	100,756	93,295	122,674	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.49 人	0.70 人	0.70 人	0.70 人	
		人件費	3,818	5,489	5,489	5,251	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	3,818	5,489	5,489	5,251	
合計(A+B)	132,427	106,245	98,784	127,925			
市民1人当たりのコスト(円)		1,405	1,138	1,059	1,384		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	雇用促進奨励金の対象人数	人	目標	20	95	33
			実績	12	9	58
指標化できない成果		達成		45.0%	61.0%	

方向	継続	課題及び改善案	市税収入の増強及び若年者の雇用拡大のためにも、企業誘致に適した用地の確保が必要である。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(細目)332中心市街地等商店街活性化事業	決算書頁
316 - 0		247

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	332	商工業活動を盛んにする	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-332-51
	基本事業	① 商工業活性化支援事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	中心市街地等商店街活性化事業		産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	中心市街地の商店及び商店街、上野商工会議所、まちづくり伊賀上野等		
	目的	商店街などの誘客活動を支援することで、中心市街地における歩行者等の通行量を増加させ、にぎわい回復を目指します。		
	内容	<p>○各商店街等が実施するにぎわい創出に繋がる事業に対し支援を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 城下町の灯り事業 灯りの城下町・バル事業による商店街のPR・中小小売商業の推進（来場者数：約11,000人） 伊賀上野まちなかゼミナール開催事業 店主の持つ専門知識を伝えることによる商店街（店主）の魅力向上と誘客による活性化 参加（受講）者数：234人、開催店舗数：18事業所 銀座商店街賑わい創出事業 銀座七夕まつり、クリスマス、初えびす等のイベント開催による年間を通じた商店街の賑わい創出 上野中町商店会活性化事業 中町祭り（来場者数：約300人）開催等イベント及び先進地視察による商店街の活性化 灯りの芭蕉路事業 灯りをテーマにしたイベントの開催による商店会の活性化（来場者数：約1,200人） ハイトピア伊賀商業施設活性化事業 ハイトピア伊賀5周年記念イベント開催による商店の活性化（来場者数：29,217人） 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	補助金	1,699,747	城下町の灯り事業 250,000円 まちゼミ開催事業 300,000円 銀座商店街賑わい創出事業 436,000円 上野中町商店会活性化事業 145,576円 灯りの芭蕉路事業 100,000円 ハイトピア伊賀商業施設活性化事業 468,171円	
	計	1,699,747		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄（積算基礎、特定財源の名称等）	
全体コスト（千円）	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	1,316	2,050	1,700	1,700	
		合計(A)	1,316	2,050	1,700	1,700	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.32 人	0.35 人	0.35 人	0.35 人	
		人件費	2,494	2,745	2,745	2,626	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	2,494	2,745	2,745	2,626	
合計(A+B)	3,810	4,795	4,445	4,326			
市民1人当たりのコスト(円)		41	52	48	47		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歩行者通行量	中心市街地における歩行者、自転車の通行量	人	目標		4,000	4,000
			実績	4,420	4,827	3,051
指標化できない成果		達成		120.7%	76.3%	

方向	継続	課題及び改善案	中心市街地のにぎわい創出のために、引き続き必要な事業であるため、今後も継続して実施していきます。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	721 健全な財政運営	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-333-01
	基本事業	② 公有資産の有効活用		
	事務事業名	交流促進施設維持管理経費	担当 部署	部・課名等 産業振興部商工労働課
				評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	道の駅あやま利用者		
	目的	道の駅の利用者に対し、地域情報を提供するとともに、地域産業の振興を図る。		
	内容	阿山交流促進施設(道の駅あやま)の運営、施設及び設備の維持管理を行うため、阿山物産振興協同組合へ指定管理を行いました。 【指定管理内容】 道の駅利用者に対し、地域情報や道路情報等を提供するとともに、トイレ等の休憩施設の提供を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	旅費	3,700円		
	委託料	3,900,000円	阿山交流促進施設指定管理料	
	負担金、補助及び交付金	70,000円	中部ブロック「道の駅」連絡会会費	50,000円
			全国「道の駅」連絡会会費	20,000円
	計	3,973,700円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	5,369	4,384	3,974	4,280	
	合計(A)	5,369	4,384	3,974	4,280			
	人件費	正規職員	業務量	0.27 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
			人件費	2,104	1,569	1,569	1,501	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		2,104	1,569	1,569	1,501			
合計(A+B)	7,473	5,953	5,543	5,781				
市民1人当たりのコスト(円)		80	64	60	63			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	施設利用者数	施設全体の利用者数(推計値) ※物産コーナー利用者×4人	人	目標	/	240,000	240,000	240,000
				実績	261,072	241,392	250,200	
指標化できない成果			達成	/	100.6%	104.3%		

方向	継続	課題及び改善案 道の駅利用者に対し、快適な休憩施設や道路情報の提供のため、今後も継続して実施していく必要があります。
-----------	-----------	--

整理番号	(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(細目)334産学官連携研究開発拠点運営経費	決算書頁
318 - 0		247

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	341 地域の特性を活かした新たな産業を創出する	平成 21 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-334-51
	基本事業	② 産学官連携新産業創出事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	産学官連携研究開発拠点運営経費		産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	伊賀地域で起業を考えている個人及び2次起業を考えている法人													
	目的	地域資源の活用による地域産業の活性化と新産業の創出													
	内容	<p>○市内外事業者等10者との共同研究を実施したほか、理科教育振興のための出前授業実践など、地域産業の活性化とともに次世代の育成に取り組みました。</p> <p>○小学生を対象としたこども大学を年2回開催し、理科系人材育成に向けた理科実験授業を行いました。 ・第16回:参加人数56名 ・第17回:参加人数58名</p> <p>○IGA地域創業カフェを10月に開催し、創業・企業に向けた情報提供と、創業・起業者間のネットワーク構築を図りました。 ・第7回:参加人数48名</p> <p>○創業・起業等の相談・訪問を532件行いました。</p>													
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>984,000</td> <td>産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>18,898,620</td> <td>産学官連携研究開発拠点運営補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19,882,620</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	使用料及び賃借料	984,000	産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料	負担金、補助及び交付金	18,898,620	産学官連携研究開発拠点運営補助金	計	19,882,620			
経費	金額	摘要													
使用料及び賃借料	984,000	産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料													
負担金、補助及び交付金	18,898,620	産学官連携研究開発拠点運営補助金													
計	19,882,620														

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	19,224	20,230	19,883	19,463	
		合計(A)	19,224	20,230	19,883	19,463	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.49 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費	3,818	1,569	1,569	1,501	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	3,818	1,569	1,569	1,501	
合計(A+B)	23,042	21,799	21,452	20,964			
市民1人当たりのコスト(円)		245	234	230	227		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	共同研究の成立数			件	目標	12	12	12
					実績	13	15	10
指標化できない成果			達成		125.0%	83.3%		

方向	継続	課題及び改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・大学が全学で対応する体制を整えており、これらの取組みを市内企業等へ周知させていく必要がある。 ・光熱水費等経費節減の効果で決算額が抑えられた。今後も節減いただくとともに、利用促進を図る。
----	----	---------	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-336-01	
	①	地域ぐるみの観光誘客と情報発信			
事務事業名	観光戦略経費	担当部署	産業振興部観光戦略課	評価責任者・連絡先	課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対象	市内、市外及び県外の観光客		
	目的	個人旅行に対応する、体験、交流メニューや、市内に滞在・周遊してもらえる商品の開発と情報発信を行い、観光客誘客の増加を図る。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会に委託し、東京(上野恩賜公園)、大阪(天神橋筋商店街)で伊賀上野NINJAフェスタを開催。忍者変身処の開設や物産振興団体による物産展等を行いました。 ・忍者市を広く発信するため、忍者市宣言キャンペーン事業として新幹線主要駅でのデジタルサイネージ掲出(4ヶ所)や新幹線車内メディアへの広告掲載等を行いました。(6,980,000円) ・訪日外国人旅行者受入環境整備として、だんじり会館公衆トイレの洋式化工事を実施しました。(3,903,120円) ・各観光資源の開発・保存と観光客誘致促進による地域振興を図るため観光協会各支部事業を支援しました。 ・「伊賀忍者・甲賀忍者」が日本遺産に認定されたことを受け、伊賀市・甲賀市、両市の観光協会で構成する忍びの里伊賀甲賀忍者協議会に参画し、ホームページやパンフレットによる情報発信事業や観光案内看板整備などの周遊環境整備事業を共同で実施しました。 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	旅費 委託料 工事請負費 負担金、補助及び交付金 その他経費 計	463,950円 46,119,488円 4,507,920円 11,421,994円 8,285,373円 70,798,725円	観光キャンペーン等出張旅費 観光誘客促進事業委託料 忍者都市宣言キャンペーン事業委託料 観光振興事業委託料 7,701,000円ほか だんじり会館トイレ改修工事 3,903,120円ほか 忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金5,000,000円 観光協会支部事業補助金3,647,994円ほか 印刷製本費993,840円、使用料及び賃借料1,215,930円、 積立金3,352,054円ほか	

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金	0	6,500	8,547	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	3,767	38,000	7,602	41,685		
	一般財源	54,902	18,370	54,650	8,900		
	合計(A)	58,669	62,870	70,799	54,585		
人件費	正規職員	業務量	1.80 人	1.80 人	2.15 人	1.72 人	
		人件費	14,024	14,114	16,859	12,902	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	14,024	14,114	16,859	12,902		
	合計(A+B)	72,693	76,984	87,658	67,487		
市民1人当たりのコスト(円)		772	825	939	730		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	メディア応報実績		各メディアで伊賀市内の観光資源が取り上げられた回数	件	目標	400	400
実績					519	468	441
	指標化できない成果	観光関連の経済効果	達成		117.0%	110.3%	

方向	継続	課題及び改善案	観光立市を推進するため、忍者をはじめとした観光コンテンツについて、あらゆるツールを利用して情報発信を行う。
----	----	---------	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-336-51
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり		
事務事業名	地場産業振興事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			産業振興部観光戦略課	課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対象	特産品生産者、物産振興団体		
	目的	地域物産のPRを行い、販売実績の向上により、業績安定及び地域の雇用増を図る。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・伊賀焼振興協同組合に伊賀焼伝統産業会館及び伊賀・信楽古陶館を指定管理として委託しました。伊賀焼伝統産業会館では、陶器市などのイベントの他、年間を通じて陶芸教室を開催するなど、伊賀焼の普及に努めました。 ・伊賀市物産協会へ地場産業振興事業を委託。地場産業の振興を図るため、伊賀市物産協会へじばさんまつりのほか、県内外の観光・物産展の出展等、地場産業振興事業を委託しました。 ・着地型観光として体験プログラムの造成を行うなど、国指定の伝統的工芸品である伊賀焼の振興を図りました。 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	地場産業振興事業委託料	800,000円	じばさんまつり	
	伊賀焼伝統産業会館及び伊賀・信楽古陶館指定管理料	7,457,142円	伊賀焼振興協同組合	
	伝統的工芸品産業振興補助金	560,000円	三重県組紐協同組合・伊賀焼振興協同組合	
	伝統的工芸品産業振興協会負担金	50,000円	(財)伝統的工芸品産業振興協会	
	計	8,867,142円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費				
		国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	1,000	0	1,000
		一般財源	8,868	7,868	8,867	7,868
	合計(A)	8,868	8,868	8,867	8,868	
	人件費					
	正規職員	0.50 人	0.50 人	0.65 人	0.60 人	
	業務量	3,896	3,921	5,097	4,501	
	人件費	3,896	3,921	5,097	4,501	
	臨時・嘱託・再雇用職員	人	人	人	人	
	業務量					
	人件費					
	小計(B)	3,896	3,921	5,097	4,501	
	合計(A+B)	12,764	12,789	13,964	13,369	
	市民1人当たりのコスト(円)	136	137	150	145	

指標名		指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	物産展・催事の売上高	物産展等での売上高	千円	目標	2,500	3,000	3,800
				実績	4,254	3,439	4,295
	指標化できない成果	物産展が要因となった顧客数及び売上		達成	137.6%	143.2%	

方向	継続	課題及び改善案	<p>物産の販売だけでは供給過多の時代には対応できない。物産を利用した体験型の観光プログラムにより誘客を図り、物産の販路拡大を目指したい。</p> <p>物産展などで伊賀の特産品を周知できても次の購買行動に繋がりにくい状況にあるため、引き続き購買していただけるような取組みが必要である。</p>
-----------	-----------	---------	---

(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(細目)336観光振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 23 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-336-53
	基本事業	① 地域ぐるみの観光誘客と情報発信	担当部署	部・課名等
事務事業名	観光大使活動事業経費		産業振興部観光戦略課	評価責任者・連絡先 課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対象	地域内外の観光客		
	目的	多様な情報発信に取り組むことにより、効果的に地域の魅力を伝達する。		
	内容	首都圏や関西圏での観光イベントにおいて、「いが☆グリオ」を観光大使として出演依頼。ステージ出演や名刺を配布するなど伊賀市の観光情報やイベントを紹介し、観光客の誘致促進を図りました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	謝礼 需用費	30,000円 31,320円	いが☆グリオ 名刺代	
	計	61,320円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	62	200	61	200	
		合計(A)	62	200	61	200	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.05 人	0.05 人	0.05 人	0.05 人	
		人件費	390	393	393	376	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	390	393	393	376	
合計(A+B)	452	593	454	576			
市民1人当たりのコスト(円)		5	7	5	7		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	観光大使に関連した伊賀市の情報発信回数	回	目標		3	3
			実績	7	3	3
指標化できない成果	いが☆グリオ実行委員会が直接受託したゆるキャラショーなどの集客数	達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	三重県の観光大使との連携などで事業効果を向上させる。
----	----	---------	----------------------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-336-54
	基本事業	① 地域ぐるみの観光誘客と情報発信	担当部署	部・課名等
事務事業名	観光情報等発信経費	総務部秘書課	評価責任者・連絡先	課長 山本 幸一郎 0595-22-9600

事務事業の概要	対象	国内・外の観光客、食材扱い業者		
	目的	伊賀市の観光地や特産品などの情報を広く発信し、観光客増加、特産品の市外への販路を拡大する。		
	内容	<p>トップセールスによる誘客及び「伊賀市」「伊賀産(いがもの)」のPR活動</p> <p>1. 観光誘客のためのPR活動 「伊賀流忍者」「伊賀上野城」「俳聖松尾芭蕉翁生誕の地」のPR ・首都圏(東京恩賜公園)及び大阪(天神橋筋)における「伊賀上野NINJAフェスタ」への誘客活動 ・NEXCO西日本、NEXCO中日本への誘客PR活動 ・伊賀流忍者のPR(日本忍者協議会、三重大学伊賀連携フールド) ・テレビやラジオへの出演</p> <p>2. 伊賀産(いがもの)の販売と販路拡大のためのPR活動 「伊賀牛」「伊賀米」「伊賀酒」「伊賀焼」など伊賀の特産品のPR ・首都圏における食材フェア・交流会でのトップセールス ・市外イベントや市外・国外からの表敬訪問者、海外向け番組関係者への記念品の配布</p> <p>3. 地域振興のためのトップセールス ・企業、省庁訪問</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	旅費	650,738円	観光誘客PR(東京、大阪ほか 計14件) 278,910円 伊賀産の販路拡大等PR(東京、大阪 計2件) 63,269円 地域振興(東京、大阪、京都ほか 計9件) 308,559円	
	需用費	815,666円	消耗品費(記念品等購入) 739,612円 食糧費 76,054円	
	役務費	30,104円	手数料	
	使用料及び賃借料	1,800円	駐車場借上料	
	計	1,498,308円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	1,869	2,000	1,498	1,430	
		合計(A)	1,869	2,000	1,498	1,430	
	人件費	正規職員	業務量	0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人
			人件費	156	157	157	151
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
			人件費				
		小計(B)	156	157	157	151	
合計(A+B)	2,025	2,157	1,655	1,581			
市民1人当たりのコスト(円)		22	24	18	18		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
パブリシティ回数	マスメディアを活用し、伊賀市と伊賀産品が取り上げられることで、PRされたことになる。	回	目標		30	30
			実績	27	27	34
指標化できない成果		達成		90.0%	113.3%	

方向	継続	課題及び改善案	引き続き、トップセールスに費やす時間に配慮した公務日程(スケジュール調整)を行う必要がある。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 28 年度～平成 28 年度	01-07-01-03-336-55
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	着地型観光推進事業経費	産業振興部観光戦略課	課長 川部 千佳	評価責任者・連絡先 0595-22-9670

事務事業の概要	対象	地域資源、観光商品化、観光客を受け入れようとする市民(団体)																
	目的	地域資源の観光商品化、観光客を受け入れる組織の育成																
	内容	<p>・地域全体で観光客を受け入れる体制作りのため、10月1日～12月3日まで、着地型観光「伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら2017」を実施しました。観光事業者だけでなく、商業者、農業者、住民自治協議会やNPO団体など、観光業と直接関係のなかった事業者(団体)にも、おもてなしプログラムを考案いただき、ガイドブック及びWEBサイトに掲載し、観光メニューとして売り出しました。</p> <p>・「伊賀上野城下町のおひなさん」とコラボし、2月3日～3月4日まで、「ひなぶら」を開催しました。秋の「いがぶら」開催以外に公式WEBサイトを活用し、いがぶらを発信する方法を検討しています。</p> <p>○伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら2017 プログラム数:149個 参加者数:2,302人(伊賀市内67%、三重県内21%、県外12%)</p> <p>○ひなぶら プログラム数:20個 参加者数:242人(伊賀市内66%、三重県内25%、県外9%)</p>																
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務補助員保険料</td> <td>448,160円</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>事務補助員賃金</td> <td>3,016,465円</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>いがぶら実行委員会負担金</td> <td>6,343,000円</td> <td>いがぶら実行委員会</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,807,625円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	事務補助員保険料	448,160円	2人	事務補助員賃金	3,016,465円	2人	いがぶら実行委員会負担金	6,343,000円	いがぶら実行委員会	計	9,807,625円			
経費	金額	摘要																
事務補助員保険料	448,160円	2人																
事務補助員賃金	3,016,465円	2人																
いがぶら実行委員会負担金	6,343,000円	いがぶら実行委員会																
計	9,807,625円																	

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	4,880	4,989	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	4,882	4,989	4,905	4,785		
	合計(A)	9,762	9,978	9,808	9,570		
人件費	正規職員	業務量	1.15 人	1.10 人	1.10 人	1.10 人	
		人件費	8,960	8,626	8,626	8,252	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	8,960	8,626	8,626	8,252		
	合計(A+B)	18,722	18,604	18,434	17,822		
市民1人当たりのコスト(円)			199	200	198	193	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地域資源の発掘件数	体験プログラムとして掲載した件数	件	目標		100	120	120
				実績	81	123	149	
指標化できない成果	「いがぶら」をきっかけにリピーターとなった顧客数及び売上	達成		123.0%	124.2%			

方向	完了	課題及び改善案	事業が定着するために、観光客受入れ事業主体を育成する人材の確保と仕組みが必要である。また、事業主体を民間で行えるように、組織の基盤を安定させる必要がある。通年を通して体験できるプログラムや外国人対応のプログラムを造成していく必要がある。
----	----	---------	--

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 27 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-336-56
	基本事業	①	地域ぐるみの観光誘客と情報発信		
	事務事業名	外国人観光客誘客事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
				産業振興部観光戦略課	課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対象	外国人観光客			
	目的	主に「忍者」をテーマにした情報発信を行い、海外からの誘客を図るとともに、看板設置など外国人観光客の受け入れ体制を整備する。			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客誘客のため、旅行社等との商談会への出展や多言語観光パンフレットやノベルティの製作などを(一社)伊賀上野観光協会へ委託しました。 ・訪日中の外国人観光客に伊賀市の観光情報を提供し誘客を促すため、外国人観光客が多く滞在し、また伊賀市にアクセスしやすい京都、大阪において誘客プロモーションを実施しました。 ・外国人観光客が頻繁に訪れる、観光案内所、上野市駅、だんじり会館に、公衆Wi-Fiを継続して設置し、利便性を図りました。 			
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
		通信運搬費	194,400円	Wi-Fi利用料	
		委託料	6,424,120円	外国人観光客誘客促進事業委託料	
		負担金補助及び交付金	200,000円	東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金	
		計	6,818,520円		

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	3,212	3,764	【国県支出金】 ・地方創生推進交付金 3,212千円
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	491	1,445	3,607	4,210	
			合計(A)	491	1,445	6,819	7,974	
	人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	1.05 人	0.80 人	
			人件費	3,117	3,137	8,234	6,001	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	3,117	3,137	8,234	6,001		
合計(A+B)	3,608	4,582	15,053	13,975				
		市民1人当たりのコスト(円)	39	50	162	152		

		指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標		外国人観光客入込客数	外国人観光客の施設(伊賀流忍者博物館)の入館者	人	目標	/	22,000	26,000
					実績	25,923	26,344	29,000
		指標化できない成果	観光関連の経済効果	達成	/	119.7%	111.5%	

方向	継続	課題及び改善案	アジアからの観光客は増加しているが、欧米へのPRと誘客が課題である。大阪や名古屋、京都といった大都市に長期滞在している外国観光客への情報発信、誘客活動が課題である。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-337-01
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当 部署	部・課名等
事務事業名	観光施設維持管理事業	伊賀支所振興課		課長 稲森 真一 0595-45-9111

事務事業の概要	対 象	観光客		
	目 的	観光施設の維持管理により、観光客が気持ちよく利用できる環境づくりを行う。		
	内 容	観光施設の維持管理(草刈、休憩所等の管理、トイレ清掃・浄化槽点検)業務の委託を行いました。 ・余野公園・奥余野森林公園管理業務委託 (委託先:余野公園保勝会、余野公園管理協力会) ・霊山周辺施設の維持管理業務委託 (委託先:霊山保勝会) ・白藤滝周辺施設の維持管理業務委託 (委託先:白藤滝保勝会) ・道路公園管理業務委託 (委託先:出後区、千戸区、畑村区) ・猿蓑塚施設維持管理業務委託 (委託先:上阿波区) ・ふるさと公園維持管理業務委託 (委託先:青山老人クラブ連合会) ・青山高原山頂小屋維持管理委託 (委託先:(公社)伊賀市シルバー人材センター)		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	1,368,021円	消耗品費	44,844円
			燃料費	58,618円
			光熱水費	594,051円
			修繕料	670,508円
	役務費	314,000円		
	委託料	11,045,868円		
	使用料及び賃借料	187,440円		
	計	12,915,329円		

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	3,260	3,260	2,914	2,914	【国県支出金】 ふるさと公園維持管理委託金
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	11,338	11,954	10,001	9,686	
			合計(A)	14,598	15,214	12,915	12,600	
	人件費	正規職員	業務量	0.43 人	0.43 人	0.46 人	0.46 人	
			人件費	3,351	3,372	3,607	3,451	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	3,351	3,372	3,607	3,451		
合計(A+B)	17,949	18,586	16,522	16,051				
市民1人当たりのコスト(円)			191	200	177	174		

		指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	委託者との運営協議回数		各施設において、委託者と施設運営について協議を行った回数	回	目標		4	4
					実績	4	4	4
		指標化できない成果	施設の環境整備	達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	現在以上に、住民主体の利活用を活発に高める必要がある。
-----------	-----------	----------------	-----------------------------

整理番号	(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(細目)337観光施設維持管理事業	決算書頁
326 - 0		251

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-337-02
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	東海自然歩道管理経費		伊賀支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 稲森 真一 0595-45-9111

事務事業の概要	対象	東海自然歩道		
	目的	東海自然歩道を保全する。		
	内容	県から委託を受けた東海自然歩道区間のパトロールと除草作業について、当該地区に委託を行いました。 ・パトロール業務委託 委託区間53.6km ・清掃草刈業務委託 草刈実施区間25.2km×2巡 ・便所清掃業務 3箇所(浄化槽管理及びし尿汲取りについては業者委託)		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	1,707,784円	東海自然歩道維持管理業務委託料	
			伊賀工区	741,974円
			阿山工区	148,150円
			大山田工区	466,470円
			青山工区	351,190円
	手数料	353,245円	新大仏寺し尿汲取り業務	353,245円
	その他事務経費	158,847円		
	計	2,219,876円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【国県支出金】 東海自然歩道管理委託金
			国県支出金	1,587	1,587	1,551	1,551	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	461	686	669	417	
	合計(A)	2,048	2,273	2,220	1,968			
	人件費	正規職員	業務量	0.36 人	0.36 人	0.49 人	0.49 人	
			人件費	2,805	2,823	3,843	3,676	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		2,805	2,823	3,843	3,676			
合計(A+B)	4,853	5,096	6,063	5,644				
市民1人当たりのコスト(円)			52	55	65	62		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	パトロール回数	各地区において、巡回パトロールを行った件数	件	目標		4	4
				実績	4	4	4
指標化できない成果	事故防止措置により無事故となった件数		達成		100.0%	100.0%	

方向	改善	課題及び改善案	パトロール、草刈業務などの業務委託は必要であるが、修繕など市が行えない業務についての改善策を県に要望する必要があります。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-03-337-03
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	ふるさとの森公園管理費	阿山支所振興課	評価責任者・連絡先	課長 居附 秀樹 0595-43-1544

事務事業の概要	対象	ふるさとの森公園の利用者。		
	目的	施設利用者のニーズに沿った施設管理を行う。		
	内容	<p>・伊賀市による直営管理を行いました。 業務内容:阿山ふるさとの森公園管理条例及び規則に基づく管理業務 施設の管理に関する業務(忍者文化協会に管理運営委託)</p> <p>・施設の使用許可及び利用料金に関する業務 ・施設の建物及び設備の維持管理に関する業務</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	2,732,901円	管理用消耗品、施設光熱水費等	
	役務費	204,888円	通信運搬費等	
	委託料	8,163,720円	施設管理運営委託料、設備保守委託料等	
	使用料及び賃借料	1,008,506円	新池使用料、機械器具使用料等	
	計	12,110,015円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0		・「その他」財源名称及び歳入金額 ・公園施設使用料 … 6,625,200円 ・売上収入 … 120,895円 ・備品貸付料 … 1,661,112円 合計 8,407,207円
		地方債	0	0	0		
		その他	9,840	12,772	8,407	9,602	
		一般財源	3,203	0	3,703	279	
		合計(A)	13,043	12,772	12,110	9,881	
人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.50 人	0.35 人	0.35 人	
		人件費	4,675	3,921	2,745	2,626	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	4,675	3,921	2,745	2,626		
合計(A+B)	17,718	16,693	14,855	12,507			
市民1人当たりのコスト(円)		188	179	160	136		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	観光客入込数	施設を利用した観光客数	人	目標		9000	7000	7000
				実績	8735	6762	6103	
指標化できない成果	施設的环境整備	達成		75.1%	87.1%			

方向	廃止	課題及び改善案	<p>・集客があり、民営化が可能であるため、民間団体への払い下げ、譲渡及び貸与により廃止が公共施設最適化計画の目標である。</p>
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)01土木管理費(目)01土木総務費(細目)339国県土木事業 対策経費	決算書頁
328 - 0		253

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 29 年度～平成 29 年度	01-08-01-01-339-51
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	県営土木事業負担金	建設部公共基盤推進課	評価責任者・連絡先	課長 小西 康章 0595-43-2326

事務事業の概要	対象	県営都市計画街路事業計画路線を利用する人及び急傾斜地崩壊対策事業を実施する箇所の受益者		
	目的	計画路線を整備することにより通行がスムーズになり、安心して運転できる。また、急傾斜地崩壊対策事業実施箇所周辺の受益者等の安全性の向上を図る。		
	内容	<p>平成29年度実績</p> <p>都市計画街路事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊賀上野橋新都市線(上野東町) 負担率1/6 ・服部橋新都市線(緑ヶ丘西町) 負担率1/6 <p>県単急傾斜地崩壊対策事業 負担率1/5</p> <p>県単急傾斜地災害緊急対策事業 負担率1/10</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	県営都市計画街路事業負担金	8,392,424円	伊賀上野橋新都市線 (無電柱化推進事業) 7,384,000円	
	県単急傾斜地崩壊対策事業負担金	175,000円	服部橋新都市線 (街路整備交付金事業) 1,008,424円	
			県単急傾斜地崩壊対策事業(上野愛宕町) 144,000円	
			県単急傾斜地災害緊急対策事業(予野前出) 31,000円	
	計	8,567,242円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	特定財源: 県単急傾斜地崩壊対策事業地元負担金 72,000円 県単急傾斜地災害緊急対策事業地元負担金 15,500円	
		地方債	69,000	29,200	7,900		47,000
		その他	0	0	87		900
		一般財源	7,670	1,634	581		6,234
		合計(A)	76,670	30,834	8,568		54,134
人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	1,948	1,961	1,961	1,876	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,948	1,961	1,961	1,876		
合計(A+B)	78,618	32,795	10,529	56,010			
市民1人当たりのコスト(円)		834	352	113	606		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	実施箇所	実施箇所/計画箇所	%	目標		2	2	3
				実績	4	2	4	
指標化できない成果			達成		100.0%	200.0%		

方向	継続	課題及び改善案	急傾斜地崩壊対策事業、急傾斜地災害緊急対策事業は、昨今の記録的豪雨等の気象状況をみるに、その必要性は高まっており、また、都市計画街路事業への要望も高く、事業も現在進行中なので継続といたしたい。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 28 年度～平成 28 年度	01-08-01-01-339-51
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	県営土木事業負担金(繰越明許費分)		建設部公共基盤推進課	評価責任者・連絡先 課長 小西 康章 0595-43-2326

事務事業の概要	対象	県営都市計画街路事業計画路線を利用する人及び急傾斜地崩壊対策事業を実施する箇所の受益者		
	目的	計画路線を整備することにより通行がスムーズになり、安心して運転できる。また、急傾斜地崩壊対策事業実施箇所周辺の受益者等の安全性の向上を図る。		
	内容	平成29年度実績 無電柱化推進事業 ・伊賀上野橋新都市線(上野東町) 負担率1/6 地方道路整備(街路)事業 ・服部橋新都市線(緑ヶ丘西町) 負担率1/6		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	無電柱化推進事業	4,744,580円	伊賀上野橋新都市線	
	街路整備事業	453,182円	服部橋新都市線	
	計	5,197,762円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	4,900	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	0	5,198	298	
		合計(A)	0	5,198	5,198	0
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	人	人	人
		人件費	0	0	0	0
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費				
	小計(B)	0	0	0	0	
合計(A+B)	0	5,198	5,198	0		
市民1人当たりのコスト(円)		0	56	56	0	

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施箇所	実施箇所/計画箇所	%	目標		2	2
			実績	4	2	2
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)02道路維持費(細目)341道路維持経費	決算書頁
330 - 0		253

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～平成 32 年度	01-08-02-02-341-01
	基本事業	③ 道路維持修繕事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	道路維持経費		建設部建設1課	評価責任者・連絡先 課長 岩野 庄司 0595-43-2321

事務事業の概要	対象	道路		
	目的	道路舗装の異常または損傷を早期に発見するとともに、計画的かつ効率的な舗装修繕を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。		
	内容	<p>道路を常時良好な状態に保つよう、道路舗装及び付属構造物の比較的小規模な損傷箇所について、修繕工事を行います。また、路肩の除草、冬期には融雪剤散布等により道路機能を維持します。</p> <p>管理延長 L=約2,300km</p> <p>平成29年度は、403箇所の道路修繕を行いました。また、市道の草刈業務委託及び雪氷委託を実施しました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	需用費	66,113,323円	修繕料(道路小修繕等403件)	53,167,105円
	委託料	83,824,984円	光熱水費等	12,946,218円
			融雪剤散布等業務91件	10,169,094円
			道路維持管理業務99件	13,812,967円
			草刈業務82件	54,310,962円
			その他	5,531,961円
	工事請負費	7,841,763円	舗装補修4件、側溝・横断管等補修5件等	
	原材料費	28,217,066円	融雪剤4,060袋、生コン535.5m ³ 、切込碎石937.12m ³ 等	
	その他経費	2,050,892円		
	計	188,048,028円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	50,000	0	50,000	
			一般財源	205,623	130,870	188,048	138,445	
	合計(A)	205,623	180,870	188,048	188,445			
	人件費	正規職員	業務量	9.77 人	10.26 人	10.26 人	10.26 人	
			人件費	76,119	80,449	80,449	76,961	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		76,119	80,449	80,449	76,961			
合計(A+B)	281,742	261,319	268,497	265,406				
市民1人当たりのコスト(円)			2,989	2,799	2,876	2,871		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	予算に対する執行率	最終予算に対する執行率	%	目標	100	100	100
				実績	98.5	94.9	86.5
指標化できない成果			達成	94.9%	86.5%		

方向	継続	課題及び改善案	人件費や材料費が高騰するなか、昨年度並みの維持管理業務が履行出来ないため、業務内容の見直しに努めます。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(細目)343臨時地方道整備事業	決算書頁
331 - 0		255

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 16 年度～平成 32 年度	01-08-02-03-343-51
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	臨時地方道整備事業	建設部建設1課	評価責任者・連絡先	課長 岩野 庄司 0595-43-2321

事務事業の概要	対象	市道利用者																																			
	目的	生活道路を人や車が安全に移動することが出来るよう整備する。																																			
	内容	集落内道路の安心・安全を図るため、道路改良2箇所、舗装改修3箇所、舗装新設1箇所実施しました。																																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>19,495,880円</td> <td>市道市民病院線舗装新設工事</td> <td>1,298,160円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道三田服部寺田線道路修繕工事</td> <td>7,958,520円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事</td> <td>1,340,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道愛田山畑1号線他1線道路改良工事</td> <td>1,564,920円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改</td> <td>2,908,440円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事</td> <td>4,425,840円</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>542,293円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,038,173円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		工事請負費	19,495,880円	市道市民病院線舗装新設工事	1,298,160円			市道三田服部寺田線道路修繕工事	7,958,520円			市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事	1,340,000円			市道愛田山畑1号線他1線道路改良工事	1,564,920円			市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改	2,908,440円			市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事	4,425,840円	その他経費	542,293円			計	20,038,173円	
経費	金額	摘要																																			
工事請負費	19,495,880円	市道市民病院線舗装新設工事	1,298,160円																																		
		市道三田服部寺田線道路修繕工事	7,958,520円																																		
		市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事	1,340,000円																																		
		市道愛田山畑1号線他1線道路改良工事	1,564,920円																																		
		市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改	2,908,440円																																		
		市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事	4,425,840円																																		
その他経費	542,293円																																				
計	20,038,173円																																				

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	・臨時地方道整備事業	
		地方債	10,100	6,700	18,900		13,000
		その他	0	0	0		0
		一般財源	3,725	400	1,138		1,520
		合計(A)	13,825	7,100	20,038		14,520
人件費	正規職員	業務量	1.14 人	0.54 人	0.54 人		0.54 人
		人件費	8,882	4,235	4,235		4,051
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
		人件費					
	小計(B)	8,882	4,235	4,235	4,051		
合計(A+B)	22,707	11,335	24,273	18,571			
市民1人当たりのコスト(円)		241	122	260	201		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市道改良率	道路整備による市道改良率	%	目標		26.66	26.66
			実績	26.66	26.66	26.66
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	当市については、県下でも道路改良率が低いため、今後、交通量や通学路等により優先順位をつけて整備を図ります。
----	----	---------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(細目)343臨時地 方道整備事業	決算書頁
332 - 0		255

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 27 年度～平成 28 年度	01-08-02-03-343-51
	基本事業	① 道路改良事業	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
事務事業名	臨時地方道整備事業(繰越明許費分)	建設部建設1課	課長 岩野 庄司 0595-43-2321	

事務事業の概要	対象	市道利用者		
	目的	生活道路を人や車が安全に移動することが出来るよう整備する。		
	内容	集落内道路の安心・安全を図るため、道路改良2箇所を実施しました。		
事業に要した 主な経費 など	経費	金額	摘要	
	工事請負費	6,246,600円	市道中山山下出線道路改良工事	2,340,240円
			市道花之木古山神戸線道路改良工事	3,906,360円
	計	6,246,600円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費				・臨時地方道整備事業	
		国県支出金	0	0	0		0
		地方債	0	0	5,900		0
		その他	0	0	0		0
		一般財源	0	7,040	347		0
合計(A)	0	7,040	6,247	0			
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.04 人	0.04 人		人
		人件費	0	314	314		0
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
		人件費					
小計(B)	0	314	314	0			
合計(A+B)	0	7,354	6,561	0			
市民1人当たりのコスト(円)		0	79	71	0		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市道改良率	道路整備による市道改良率	%	目標		26.66	26.66
			実績	26.66	26.66	26.66
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案	当市については、県下でも道路改良率が低いため、今後、交通量や通学路等により優先順位をつけて整備を図ります。
----	----	---------	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 18 年度～平成 32 年度	01-08-02-03-344-56
	基本事業	①	道路改良事業	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
事務事業名	佐那具千歳線道路改良事業		建設部建設1課	課長 岩野 庄司 0595-43-2321	

事務事業の概要	対象	市道佐那具千歳線																	
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。																	
	内容	<p>市道佐那具千歳線は、国道25号から市道千歳千戸線を経て、国道163号に至る広域幹線道路であり、名阪国道伊賀一之宮ICへのアクセス道路として位置付けされています。しかし、現在の道路状況は、幅員が非常に狭小(幅員2.5m)で、前方の見通しも非常に悪く、普通車同士の対向及び大型車輛の通行が不可能であるため、安全かつ良好な交通に支障をきたしています。そのため、本路線の整備により、通過交通の円滑化と周辺施設である工業団地、JR佐那具駅及び病院等へのアクセス道路として、利便性の向上を図ります。</p> <p>事業概要 延長L=950m、幅員W=7.0m</p> <p>平成29年度は、道路改良工事L=33mと用地買収1筆を実施しました。</p>																	
事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">経費</th> <th style="width:20%;">金額</th> <th style="width:50%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">6,442,200円</td> <td>道路改良工事</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td style="text-align: right;">6,511,900円</td> <td>用地取得費1件 A=347m²</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td style="text-align: right;">464,024円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">13,418,124円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				経費	金額	摘要	工事請負費	6,442,200円	道路改良工事	公有財産購入費	6,511,900円	用地取得費1件 A=347m ²	その他経費	464,024円		計	13,418,124円	
経費	金額	摘要																	
工事請負費	6,442,200円	道路改良工事																	
公有財産購入費	6,511,900円	用地取得費1件 A=347m ²																	
その他経費	464,024円																		
計	13,418,124円																		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	4,730	17,000	7,125	5,000	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
		国庫支出金	3,900	13,900	5,800	4,700	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	259	820	493	550	
		一般財源	8,889	31,720	13,418	10,250	
人件費	人件費	正規職員	0.20 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
		業務量	1,559	2,353	2,353	2,251	
		人件費					
		臨時・嘱託・再雇用職員					
		業務量					
人件費	1,559	2,353	2,353	2,251			
小計(B)	10,448	34,073	15,771	12,501			
合計(A+B)	111	365	169	136			
市民1人当たりのコスト(円)							

指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	事業の進捗率	%	目標	77	81	83	
			実績	75	77	81	
指標化できない成果			達成	100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案 国庫補助金の申請額に対する交付率が低いいため、事業の進捗に影響が懸念される。今後、早期に事業完了するようコスト削減に努めつつ、国への要望を強く行い、財源確保に努めます。
-----------	-----------	---

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(細目)344社会資本整備総合交付金事業	決算書頁
334 - 0		255

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 22 年度～平成 30 年度	01-08-02-03-344-69
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	評価責任者・連絡先
事務事業名	ゆめが丘摺見線道路改良事業	建設部建設1課	課長 岩野 庄司	0595-43-2321

事務事業の概要	対象	ゆめが丘摺見線道路		
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路として利用しやすくなるよう整備する。		
	内容	<p>市道四十九ゆめが丘線を起点とし、市道の喰代比自岐下川原線(広域農道)につながり、ゆめが丘住宅地と摺見、青山地区を結ぶ幹線道路を新設整備します。</p> <p>事業概要 延長L=1,400m、幅員W=12.0m</p> <p>平成29年度は、案内看板設置工事N=4基を実施しました。(平成28年度からの繰越明許費を含む)</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	工事請負費	11,079,385円	案内標識板設置工事	
	その他経費	228,690円		
	計	11,308,075円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	49,700	12,100	
	地方債	40,900	9,900	4,900	7,000		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,370	525	314	875		
	合計(A)	92,970	22,525	11,308	15,375		
人件費	正規職員	業務量	0.41 人	0.49 人	0.44 人	0.49 人	
		人件費	3,195	3,843	3,451	3,676	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,195	3,843	3,451	3,676		
	合計(A+B)	96,165	26,368	14,759	19,051		
	市民1人当たりのコスト(円)	1,021	283	159	207		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		92	95	97
				実績	87	94	96	
指標化できない成果			達成		102.2%	101.1%		

方向	継続	課題及び改善案	国庫補助金の交付率が低いため、当初の事業完了年度が見込めなくなった。沿道利用計画に基づき、関係課と調整の上、財源確保に努め、早期完了を図ります。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 22 年度～平成 30 年度	01-08-02-03-344-69
	基本事業	① 道路改良事業	部・課名等	評価責任者・連絡先
事務事業名	ゆめが丘摺見線道路改良事業(繰越明許費分)	担当部署	建設部建設1課	課長 岩野 庄司 0595-43-2321

事務事業の概要	対象	ゆめが丘摺見線道路						
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路として利用しやすくなるよう整備する。						
	内容	市道四十九ゆめが丘線を起点とし、市道の喰代比自岐下川原線(広域農道)につながり、ゆめが丘住宅地と摺見、青山地区を結ぶ幹線道路を新設整備します。 事業概要 延長L=1,400m、幅員W=12.0m 平成29年度は、案内看板設置工事N=4基を実施しました。(平成29年度現年費予算を含む)						
事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:30%; text-align: center;">1,424,855円</td> <td style="width:40%;">案内標識板設置工事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: center;">1,424,855円</td> <td></td> </tr> </table>			1,424,855円	案内標識板設置工事	計	1,424,855円	
	1,424,855円	案内標識板設置工事						
計	1,424,855円							

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	0	0	900	0	・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業	
		国庫支出金	0	0	900	0		
		地方債	0	0	200	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	0	1,425	325	0		
	合計(A)	0	1,425	1,425	0			
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	人	0.05 人		人
			人件費	0	0	393		0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
小計(B)		0	0	393	0			
合計(A+B)	0	1,425	1,818	0				
市民1人当たりのコスト(円)			0	16	20	0		

指標名		指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標	92	95	97
				実績	87	94	96
	指標化できない成果		達成	102.0%	101.1%		

方向	完了	課題及び改善案	国庫補助金の交付率が低いため、当初の事業完了年度が見込めなくなった。沿道利用計画に基づき、関係課と調整の上、財源確保に努め、早期完了を図ります。
-----------	-----------	----------------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 18 年度～平成 29 年度	01-08-02-03-344-76
	基本事業	①	道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	伊勢路とがの奥鹿野線道路改良事業		建設部建設2課	課長 赤尾 隆司 0595-43-2328	

事務事業の概要	対象	市道利用者		
	目的	安全で円滑な道路通行を確保することで、生活道路としての機能向上を図る。		
	内容	<p>【事業概要】 奥鹿野集落と国道165号を結ぶ重要な生活道路で、安全で円滑な道路交通の確保を図るため、未改良区間について路肩及び路面排水施設を整備します。</p> <p>【工事概要】 延長L=1,890m、幅員W=4.0m</p> <p>【平成29年度事業内容】 延長L=392mの区間において、路肩整備工事を行い事業を完了した。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	293,760円	支障木伐採業務委託	
	工事請負費	29,706,480円	路肩整備工事	
	その他	646,394円		
	計	30,646,634円		

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	11,000	16,500	16,500	・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
		国庫支出金	9,400	14,100	13,900	
		地方債	0	0	0	
		その他	81	50	247	
		一般財源	20,481	30,650	30,647	
	合計(A)					
人件費	正規職員	業務量	0.51 人	0.56 人	0.51 人	人
		人件費	3,974	4,391	3,999	0
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費				
	小計(B)	3,974	4,391	3,999	0	
合計(A+B)	24,455	35,041	34,646	0		
市民1人当たりのコスト(円)		260	376	372	0	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
		事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標	/	71	100	
					実績	52	71	100	
	指標化できない成果			達成	/	100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
-----------	-----------	----------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～平成 32 年度	01-08-02-03-344-77
	基本事業	① 道路改良事業		
	事務事業名	西明寺緑ヶ丘線道路改良事業	担当部署	部・課名等
			建設部建設1課	評価責任者・連絡先
				課長 岩野 庄司 0595-43-2321

事務事業の概要	対象	西明寺緑ヶ丘線道路																				
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。																				
	内容	<p>国道163号線と市道荒木木興線(緑ヶ丘地内)を接続する重要な幹線道路であり、旧上野東部地域の南北を連絡する幹線道路として機能の整備を図ります。</p> <p>事業概要 延長L=1,100m、幅員W=12.0m</p> <p>平成29年度は、道路改良工事L=226m、道路舗装工事L=40mを実施しました。(平成28年度からの繰越明許費予算を含む)</p>																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,069,200円</td> <td>水質検査業務委託外1件</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>32,492,185円</td> <td>道路改良工事(H28-2)外1件 30,869,880円 舗装新設工事(H29-1) 1,622,305円</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>851,851円</td> <td>用地取得費1件 A=20.93㎡</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>1,387,199円</td> <td>工作物、立竹木損失補償外1件</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>4,954,391円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td>40,754,826円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	1,069,200円	水質検査業務委託外1件	工事請負費	32,492,185円	道路改良工事(H28-2)外1件 30,869,880円 舗装新設工事(H29-1) 1,622,305円	公有財産購入費	851,851円	用地取得費1件 A=20.93㎡	補償、補填及び賠償金	1,387,199円	工作物、立竹木損失補償外1件	その他経費	4,954,391円		計	40,754,826円
経費	金額	摘要																				
委託料	1,069,200円	水質検査業務委託外1件																				
工事請負費	32,492,185円	道路改良工事(H28-2)外1件 30,869,880円 舗装新設工事(H29-1) 1,622,305円																				
公有財産購入費	851,851円	用地取得費1件 A=20.93㎡																				
補償、補填及び賠償金	1,387,199円	工作物、立竹木損失補償外1件																				
その他経費	4,954,391円																					
計	40,754,826円																					

項目		28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費				・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業	
		国庫支出金	63,167	33,000	19,383		50,000
		地方債	51,200	26,600	16,000		47,200
		その他	0	0	0		0
		一般財源	4,579	3,976	5,372		6,326
	合計(A)	118,946	63,576	40,755	103,526		
	人件費	正規職員	業務量 0.70 人	0.63 人	0.63 人	0.63 人	
		人件費	5,454	4,940	4,940	4,726	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
	小計(B)	5,454	4,940	4,940	4,726		
	合計(A+B)	124,400	68,516	45,695	108,252		
	市民1人当たりのコスト(円)	1,320	734	490	1,171		

指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行业業費/総事業費)	%	目標		52	63
			実績	45	55	63
指標化できない成果		達成		105.8%	100.0%	

方向	充実	課題及び改善案 国庫補助金の申請額に対する交付率が低いため、事業の進捗に影響が懸念されるが、消防署の緊急出動ルートとしても早期完成が望まれているため、コスト縮減に努め財源確保のための要望を強く行います。
-----------	-----------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 27 年度～平成 28 年度	01-08-02-03-344-77
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	西明寺緑ヶ丘線道路改良事業(線越明許費分)	建設部建設1課	課長 岩野 庄司	0595-43-2321

事務事業の概要	対象	西明寺緑ヶ丘線道路		
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。		
	内容	<p>国道163号線と市道荒木木興線(緑ヶ丘地内)を接続する重要な幹線道路であり、旧上野東部地域の南北を連絡する幹線道路として機能の整備を図ります。</p> <p>事業概要 延長L=1,100m、幅員W=12.0m</p> <p>平成29年度は、道路改良工事L=226m、道路舗装工事L=40mを実施しました。(平成29年度の現年費予算を含む)</p>		
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
		工事請負費	11,593,015円	道路改良工事(H28-2) 9,479,600円 舗装新設工事(H29-1) 2,113,415円
		計	11,593,015円	

		項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費					・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
		国庫支出金	0	0	6,376	0	
		地方債	0	0	4,900	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	0	11,594	317	0	
		合計(A)	0	11,594	11,593	0	
		人件費	正規職員	0.00 人	人	0.35 人	人
			業務量				
			人件費	0	0	2,745	0
			臨時・嘱託・再雇用職員	人	人	人	人
		業務量					
		人件費					
	小計(B)	0	0	2,745	0		
	合計(A+B)	0	11,594	14,338	0		
	市民1人当たりのコスト(円)	0	125	154	0		

指標名		指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行业業費/総事業費)	%	目標	52	63	
				実績	45	55	63
	指標化できない成果		達成	105.8%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	国庫補助金の申請額に対する交付率が低いいため、事業の進捗に影響が懸念されるが、消防署の緊急出動ルートとしても早期完成が望まれているため、コスト削減に努め財源確保のための要望を強く行います。
-----------	-----------	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～平成 32 年度 01-08-02-03-344-78
	基本事業	①	道路改良事業	部・課名等
	事務事業名	依那古友生線他1線道路改良事業	担当部署	評価責任者・連絡先
			建設部建設1課	課長 岩野 庄司 0595-43-2321

事務事業の概要	対象	依那古友生線他1線道路		
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。		
	内容	<p>農免道路からゆめが丘住宅地南西端へ通じる舗装幅員3mの見通しの悪い狭小な道路であり、事故が多発しています。対面通行が出来るような整備を行い、安全・安心に通行出来るよう整備します。</p> <p>事業概要 延長L=780m、幅員W=7.0m</p> <p>平成29年度は、道路改良工事L=30mを実施しました。</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		委託料 工事請負費 その他経費	1,285,200円 32,191,560円 664,058円	用地測量業務 道路改良工事
		計	34,140,818円	

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国庫支出金	19,745	26,400	17,705	37,000	
			地方債	15,700	22,500	14,200	34,700	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	1,251	1,450	2,236	4,150	
	合計(A)	36,696	50,350	34,141	75,850			
	人件費	正規職員	業務量	0.49 人	0.55 人	0.55 人	0.55 人	
			人件費	3,818	4,313	4,313	4,126	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		3,818	4,313	4,313	4,126			
合計(A+B)	40,514	54,663	38,454	79,976				
市民1人当たりのコスト(円)			430	586	412	865		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標	/	18	29	51
				実績	10	20	30	
指標化できない成果			達成	/	111.1%	103.4%		

方向	継続	課題及び改善案	用地買収が必要となることから、事業計画に合わせ地権者交渉を円滑に進め、鋭意用地取得に努めます。

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(細目)344社会資本整備総合交付金事業	決算書頁
340 - 0		255

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～平成 29 年度	01-08-02-03-344-80
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等
事務事業名	岡田大沢線他1線道路改良事業	建設部建設2課	評価責任者・連絡先	課長 赤尾 隆司 0595-43-2328

事務事業の概要	対象	市道利用者		
	目的	安全で円滑な道路通行を確保することで、生活道路としての機能向上を図る。		
	内容	<p>【事業概要】 国道165号を起点とし隣接する柏尾地内へ連絡する道路と伊賀コリドールロードにつながる岡田大沢線は、幅員狭小で車両の対向に支障を来しているため、道路の拡幅工事を行います。</p> <p>【工事概要】 延長L=316m 幅員W=4.0m</p> <p>【平成29年度事業概要】 延長L=316mの道路改良工事を行い、事業を完了した。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	工事請負費	35,064,360円	道路改良工事	
	補償補填及び賠償金	682,400円	電柱移転補償費	
	その他	601,572円		
	計	36,348,332円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	28年度決算	29年度当初予算	29年度決算	30年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
事業費	直接事業費	国庫支出金	2,750	18,700	19,525	0	・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業	
		地方債	2,400	15,300	15,900	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	175	850	923	0		
		合計(A)	5,325	34,850	36,348	0		
	人件費	正規職員	業務量	0.51 人	0.59 人	0.59 人		人
			人件費	3,974	4,627	4,627		0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
		小計(B)	3,974	4,627	4,627	0		
合計(A+B)	9,299	39,477	40,975	0				
市民1人当たりのコスト(円)			99	423	439	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		23	100	
				実績	0	23	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------